Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ（Cisco IOS XE リリース 26.1.x）リリースノート

© 2026 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco C9610 Series Smart Switches, Release Cisco IOS XE 26.1.x	3
New software features	3
New hardware features	4
Changes in behavior	4
Resolved issues	5
Open issues	5
Known issues	6
Compatibility	6
Supported hardware	6
Supported software packages	8
Related resources	9
Legal information	12

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco IOS XE 26.1.x リリース

Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチは、高いポート密度と優れた帯域幅機能により、キャンパススイッチングを再定義するよう設計された次世代ハードウェアです。これらのスイッチは AI Enterprise を強化するために設計されており、25G、100G、400G のアップリンクをサポートし、50G にも対応しているため、未来を見据えたワークプレイスにも対応できます。

サポートされる機能の一覧については、Cisco Feature Navigator をご参照ください。

新しいソフトウェア機能

このセクションでは、Cisco IOS XE 26.1.x リリースで導入された新しいソフトウェア機能について概説します。

Cisco IOS XE 26.1.2 のソフトウェア機能

このリリースには新たに導入されたソフトウェア機能はありません。

Cisco IOS XE 26.1.1a のソフトウェア機能

表 1. Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco IOS XE 26.1.1a リリースの新しいソフトウェア機能

製品への影響	機能	説明
ソフトウェアの信頼性	双方向フォワーディング検出（BFD）	BFD はあらゆるメディア タイプ、カプセル化、トポロジ、およびルーティング プロトコルの高速転送パス障害検出時間を提供するように設計された検出プロトコルです。
ソフトウェアの信頼性	Cisco TrustSec レイヤ 2 Cisco メタデータ	Cisco TrustSec レイヤ 2 Cisco メタデータ（L2CMD）またはセキュリティグループタグ（SGT）のインラインタギングにより、Cisco TrustSec はセキュリティグループのアイデンティティ情報をイーサネットフレーム内で直接伝播できます。この機能により、ネットワークデバイスは送信元のセキュリティグループのメンバーシップに基づいて、セキュリティポリシーを効率的に適用できます。
ソフトウェアの信頼性	ネットワークデバイスとポリシーサーバー間の通信用のダイナミック プロトコル スイッチング	ネットワークデバイスがトランスポートプロトコルを切り替えて、ポリシーサーバー（ISE）からセキュリティグループアクセス制御リスト（SGACL）ポリシーをシームレスにダウンロードできるようになりました。ポリシーの影響力が持続したり、データ通信に問題が生じたりすることなく、ポリシーサーバーとネットワークデバイス間の通信に、RADIUS プロトコルと HTTPS プロトコルを動的に切り替える機能を導入しています。
ソフトウェアの信頼性	Network Address Translation（NAT）	プライベート IP ネットワークが未登録 IP アドレスを使用して外部ネットワークと通信できるように、プライベートアドレスをグローバルにルーティング可能なアドレスに変換します。
ソフトウェアの信頼性	レジリエントなインフラストラクチャ	ネットワークセキュリティに対する継続的なコミットメントの一環として、このリリースでは、レガシーコマンドの安全な代替方法を導入しています。この更新は潜在的なリスクを軽減し、より堅牢で安全な運用ベースラインの確立を支援するように設計しています。 特定された安全でないなコマンドは、次のように分類されます。 • 回線トランスポート： 安全なリモートアクセス方式に更新。 • デバイスサーバー設定： サーバー側設定の強化。 • ファイル転送プロトコル： 暗号化した転送方式への移行。 • SNMP： 管理トラフィックを保護するための機能拡張。 • パスワード： 認証方式と認証情報の管理を強化。

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

製品への影響	機能	説明
		• その他： さまざまなシステム機能の一般的なセキュリティの改善。 Cisco IOS XE 17.18.2 リリースで導入した **show system insecure configuration** コマンドは、デバイスで設定しているすべての安全でないコマンドを一覧表示します。デバイスの再起動やアップグレード中に検出したすべての安全でない設定について、エラーメッセージを表示します。 Cisco IOS XE 26.1.1 リリースでは、すべての安全でない CLI コマンドをデフォルトでブロックし、ネットワーク インフラストラクチャを強化しています。レガシーコマンドを使用する必要がある環境では、グローバル コンフィギュレーション モードで **system mode insecure** コマンドを有効にする必要があります。 • 推奨：非セキュアモードを使用しないでください。このモードは一時的なもので、今後のリリースで削除する予定です。安全でないコマンドをすべて特定し、セキュアな代替コマンドに置き換えます。 • アップグレード動作：実行の設定に安全でないコマンドがすでに存在する Cisco IOS XE 26.1.1 リリースにアップグレードすると、**system mode insecure** コマンドが自動的に設定に追加され、サービスの中断を防止します。 詳細については、『Cisco C9000 Switching IOS XE – Resilient Infrastructure Playbook』を参照してください。
ソフトウェアの信頼性	LMS 署名付きブートローダー	国立標準技術研究所（NIST）によって承認された Leighton-Micali Signature（LMS）耐量子計算機暗号（PQC）アルゴリズムに基づくセキュアブートプロセスを導入します。

新しいハードウェア機能

このセクションでは、Cisco IOS XE 26.1.x リリースで導入された新しいハードウェア機能について概説します。

Cisco IOS XE 26.1.2 のハードウェア機能

このリリースで導入された新しいハードウェア機能はありません。

Cisco IOS XE 26.1.1a のハードウェア機能

表 2. Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco IOS XE 26.1.1a リリースの新しいハードウェア機能

製品への影響	機能	説明
ハードウェアの信頼性	RJ45 銅線ポートでの 1G サポート	Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチでは、RJ45 銅線ポートでの 1G サポートが導入されました。 互換性のあるラインカード：C9600-LC-48TX このラインカード上で RJ45 銅線ポートを 1G の速度で動作させるには、このラインカード インターフェイスで **speed auto 1000 high-ipg** コマンドを設定します。

動作における変更

このセクションでは、Cisco IOS XE 26.1.x リリースで導入された動作の変更について概説します。

Cisco IOS XE 26.1.2 でのハードウェアおよびソフトウェアの動作の変更

このリリースで導入された新しい動作の変更はありません。

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco IOS XE 26.1.1a でのハードウェアおよびソフトウェアの動作の変更

表 3. Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco IOS XE 26.1.1a リリースでの動作変更

説明	動作の変更
platform ip multicast コマンドを変更	**platform ip multicast** コマンドに新しい **ssdp** キーワードを導入し、SSDP パケット転送を許可および無効化できます。

解決済みの問題

このセクションでは、Cisco IOS XE 26.1.x リリースで解決された問題をリストします。

Cisco IOS XE 26.1.2 で解決済みの不具合

次の問題はこのリリースで解決済みです。

Cisco IOS XE 26.1.1a で解決済みの不具合

次の問題はこのリリースで解決済みです。

未解決の問題

次の表に、Cisco IOS XE 26.1.x リリースにおける未解決の問題をリストします。

表 4. Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco IOS XE 26.1.x リリースにおける未解決の問題

不具合 ID	説明
CSCuv03769	MOTD でのエラー発生 - ログパケットのオーバーラン、PC 0x12D60814
CSCwn80721	sessmgrd プロセスでの予期しない再起動
CSCwr77437	SDAVC 関連の破損が原因だと考えられる HTTP CORE でのセグメント障害
CSCws80808	Mgmt-intf VRF のループバック インターフェイスが、管理インターフェイス経由で到達不能になる
CSCwt00058	NETCONF を有効にすると、「confd_mgrd」および「ncsshd」プロセスがクラッシュする
CSCwt07061	DNS SRV-1 プロセスが原因で CPU 使用率が高くなる
CSCwt09028	exceed-set-dscp-transmit-table での不正な参照による Netconf-yang 同期の失敗
CSCwt10857	evconfd での整数アンダーフローにより後続のサブスクリプションがデータを送信しない
CSCwt47516	AAA 処理中に長さフィールドが破損したため、WLC がクラッシュする
CSCwt71091	SSL/TLS ハンドシェイクが正常に実行された CNDP 接続の再試行ループ中に、pubd プロセスでメモリリークが発生する
CSCwt76906	C9K：CTS CORE で保持しているメモリが継続的に増加する
CSCwt87294	mDNS のキャッシュフラッシュ動作に一貫性がない

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

不具合 ID	説明
CSCwt95273	特殊文字を含む 6 暗号化タイプを使用した SNMPv3 ポーリングでスイッチがクラッシュする
CSCwu19389	%DBAL-4-LONG_EXEC_BATCH: Switch 1 R0/0: pubd: Long exec
CSCwu58859	CTS の設定が存在し、DNA-advantage ライセンスが設定されていない場合、アップグレード時に IOSXE がクラッシュする

既知の問題

このセクションでは、このリリースの制限事項を示します。

- 1G トランシーバは、SFP+ 管理インターフェイスではサポートされていません。SFP+ 管理インターフェイスでは 10G トランシーバのみがサポートされています。
- シャーシ内で、既存の C9610-SUP-3XL スーパーバイザ モジュールを使用して C9610-SUP-3 スーパーバイザ モジュールを設定することはできません。その逆も同様です。これを行うと、後で挿入されたスーパバイザモジュールは ROMMON モードのままになり、起動できません。
- C9610-SUP-3/3-XL スーパーバイザモジュールを搭載した Cisco C9610 スマートスイッチでは、10G トランシーバのみ（CVR/QSA とともに使用）がサポートされています。CVR/QSA では、10G 速度未満のトランシーバはサポートされていません。
- Cisco C9610 スマートスイッチでは、SFP-10G-T-Xモジュールを1Gモードで動作できません。
- ハードウェアの制限事項（電源モジュール）：
  - AC 電源モジュールの入力電圧：シャーシに搭載したすべての AC 入力電源モジュールの AC 入力電圧レベルが同じである必要があります。
  - 異なるタイプの電源モジュールの使用：AC 入力電源装置と DC 入力電源装置が混在している場合、AC 入力電圧レベルを 220 VAC にする必要があります。
  - スイッチは、シャーシ内に 2000W PSU と 3000W PSU が混在して動作するようには設計されていません。

互換

Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチ、Cisco Identity Services Engine、および Cisco Prime Infrastructure 間のソフトウェア互換性情報を確認する場合は、「Cisco C9000 Series Smart Switches Software Version Compatibility Matrix」を参照してください。

サポートされるハードウェア

このセクションには、ハードウェアサポート情報がリストされています。

サポートされている Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチのモデル番号

次の表に、サポートされているスイッチモデルを示します。

表 5. Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチのモデル番号

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

スイッチ モデル	デフォルトのライセンスレベル	説明	導入リリース
C9610R	Network Advantage	Cisco C9610 スマートスイッチ • 冗長スーパーバイザモジュール機能 X 2 • ラインカードスロット X 8 • 電源モジュールスロット X 8 • ファントレイモジュール X 4	Cisco IOS XE 17.18.1

Cisco C9610 シリーズ スマートスイッチでサポートされるハードウェア

表 6. サポートされるハードウェア

製品 ID	説明	導入リリース
スーパーバイザ モジュール		
C9610-SUP-3	Cisco C9610 シリーズ スーパーバイザ 3 モジュール このスーパーバイザモジュールは、C9610 シャーシでサポートされています。	Cisco IOS XE 17.18.1
C9610-SUP-3XL	Cisco C9610 シリーズ スーパーバイザ 3XL モジュール このスーパーバイザモジュールは、C9610 シャーシでサポートされています。	Cisco IOS XE 17.18.1
ラインカード		
C9610-LC-32CD	100G/40G をサポートする QSFP28 ポート X 30、400G/100G/40G をサポートする QSFP-DD ポート X 2	Cisco IOS XE 17.18.1
C9610-LC-40YL4CD	50G/25G/10G/1G の SFP56 ポート X 40、200G/100G/40G の QSFP56 ポート X 2、および 400G/200G/100G/40G の QSFP-DD ポート X 2	Cisco IOS XE 17.18.1
C9600-LC-48TX	10G/1G をサポートするマルチギガビット イーサネット RJ45 銅線ポート X 48	Cisco IOS XE 17.18.1
C9600-LC-40YL4CD	50G/25G/10G/1G の SFP56 ポート X 40、200G/100G/40G の QSFP56 ポート X 2、および 400G/200G/100G/40G の QSFP-DD ポート X 2	Cisco IOS XE 17.18.1
C9600X-LC-32CD	100G/40G をサポートする QSFP28 ポート X 30、400G/100G/40G をサポートする QSFP-DD ポート X 2	Cisco IOS XE 17.18.1
C9600X-LC-56YL4C	50G/25G/10G/1G の SFP ポート X 56、100G/40G の QSFP28 ポート X 4	Cisco IOS XE 17.18.1

サポートされている光モジュール

Cisco Catalyst シリーズ スイッチではさまざまな光モジュールがサポートされており、サポートされる光モジュールのリストは定期的に更新されています。最新のトランシーバモジュールの互換性情報については、Transceiver Module Group (TMG) Compatibility Matrix ツールを使用するか、次の URL にある表を参照してください。

https://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products_device_support_tables_list.html

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

サポートされるソフトウェアパッケージ

このセクションでは、Cisco C9610 シリーズ スマート スイッチに関連するリリースパッケージについて説明します。

ソフトウェアバージョンの確認

Cisco IOS XE ソフトウェアのパッケージファイルは、システムボードのフラッシュデバイス（flash:）に保存されます。

show version 特権 EXEC コマンドを使用すると、スイッチで稼働しているソフトウェアバージョンを参照できます。

注：**show version** の出力にはスイッチで稼働しているソフトウェアイメージが常に表示されますが、最後に表示されるモデル名は工場出荷時の設定であり、ソフトウェアライセンスをアップグレードしても変更されません。

また、**dir** *filesystem:* 特権 EXEC コマンドを使用して、フラッシュメモリに保存したその他のソフトウェアイメージのディレクトリ名を表示することもできます。

ソフトウェアイメージの検索

表 7. ソフトウェア イメージ

リリース		ファイル名
Cisco IOS XE 26.1.2	CISCO9K_IOSXE	cisco9k_iosxe.26.1.02.SPA.bin
	ペイロード暗号化なし（NPE）	cisco9k_iosxe_npe.26.1.02.SPA.bin
Cisco IOS XE 26.1.1a	CISCO9K_IOSXE	cisco9k_iosxe.26.1.01a.SPA.bin
	ペイロード暗号化なし（NPE）	cisco9k_iosxe_npe.26.1.01a.SPA.bin

ソフトウェアイメージをダウンロードするには、ソフトウェアのダウンロードページ（「Cisco C9610 Series Smart Switches」）にアクセスしてください。

注：StackWise Virtual 機能は、NPE イメージではサポートされていません。

ROMMON バージョン

ROMMON はブートローダーとも呼ばれ、デバイスの電源投入またはリセット時に実行されるファームウェアです。プロセッサハードウェアを初期化し、オペレーティング システム ソフトウェア（Cisco IOS XE ソフトウェアイメージ）を起動します。ROMMON は、スイッチ上の次のシリアル ペリフェラル インターフェイス（SPI）フラッシュデバイスに保存されます。

- プライマリ：ここに保存されているのは、デバイスの電源を投入するたび、またはリセットするたびにシステムが起動する ROMMON です。
- ゴールデン：ここに保存されている ROMMON はバックアップコピーです。プライマリ内の ROMMON が破損すると、ゴールデン SPI フラッシュデバイスの ROMMON が自動的に起動します。

ファームウェアの不具合を解決したり、新機能をサポートするには、ROMMON のアップグレードが必要になる場合がありますが、すべてのリリースに新しいバージョンが存在するとは限りません。

表 8. ROMMON バージョン

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

リリース	ROMMON バージョン
26.1.2	26.1.1[FC4]
26.1.1a	26.1.1[FC4]
17.18.2	17.18.2r
17.18.1	17.18.1r

フィールドプログラマブル ゲート アレイのバージョンのアップグレード

フィールドプログラマブル ゲート アレイ（FPGA）は、シスコスイッチ上に存在するプログラマブル メモリ デバイスの一種です。これらは、特定の専用機能の作成を可能にする再設定可能な論理回線です。

C9610 スイッチ上のすべてのコンポーネントの現在の FPGA バージョンを確認するには、**show firmware version all** コマンドを使用します。

注：

- すべてのソフトウェアリリースで FPGA のバージョンが変更されるわけではありません。
- バージョンの変更は、通常のソフトウェアアップグレードの一部として行われ、他に追加の手順を実行する必要はありません。

関連技術情報

このセクションでは、トラブルシューティング情報、製品のマニュアルへのリンク、およびライセンス情報を提供します。

トラブルシューティング

トラブルシューティングの最新の詳細情報については、Cisco TAC Webサイトの「Support & Downloads」を参照してください。

[Product Support] に移動し、リストから製品を選択するか、製品の名前を入力します。発生している問題に関する情報を見つけるには、[Troubleshoot and Alerts] を参照してください。

隠しコマンドへのアクセス

隠しコマンドは Cisco IOS XE に以前からありましたが、CLI ヘルプは用意されていませんでした。つまり、システムプロンプトで疑問符（?）を入力しても、使用できるコマンドの一覧は表示されません。これらのコマンドは、Cisco TAC による高度なトラブルシューティングでの使用のみを目的としており、文書化もされていませんでした。

使用できる隠しコマンドは次のように分類されます。

- カテゴリ 1：特権 EXEC モードまたはユーザー EXEC モードの隠しコマンド。これらのコマンドにアクセスするには、最初に **service internal** コマンドを入力します。
- カテゴリ 2：いずれかのコンフィギュレーション モード（グローバルやインターフェイスなど）の隠しコマンド。これらのコマンドには、**service internal** コマンドは必要ありません。

さらに、カテゴリ 1 および 2 の隠しコマンドには以下が適用されます。

- コマンドの CLI ヘルプがあります。システムプロンプトで疑問符（?）を入力すると、使用できるコマンドの一覧が表示されます。

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

- **注**：カテゴリ 1 では、疑問符を入力する前に **service internal** コマンドを入力します。これは、カテゴリ 2 では必要ありません。
- 隠しコマンドを使用すると、%PARSER-5-HIDDEN syslog メッセージが生成されます。次に例を示します。

```
*Feb 14 10:44:37.917: %PARSER-5-HIDDEN: Warning!!! 'show processes memory old-header '
is a hidden command.

Use of this command is not recommended/supported and will be removed in future.
```

カテゴリ 1 および 2 以外の内部コマンドは CLI に表示されます。それらのコマンドについては、%PARSER-5-HIDDEN syslog メッセージは生成されません。

重要：隠しコマンドを使用する場合は、 TAC からの指示の下でのみ使用することを推奨します。

隠しコマンドを使用する可能性が出てきた場合は、TAC ケースを開き、隠しコマンドと同じ情報を収集する別の方法（EXEC モードの隠しコマンドの場合）や、隠しコマンド以外を使用して同じ機能を設定する方法（コンフィギュレーション モードの隠しコマンドの場合）がないか確認してください。

関連資料

Cisco C9610シリーズ スマート スイッチのサポートドキュメントについては、「Cisco C9610 Series Smart Switches」を参照してください。

Cisco IOS XE については、「Cisco IOS XE」を参照してください。

Cisco IOS XE のリリースについては、「Networking Software (IOS & NX-OS)」を参照してください。

シスコ検証済みデザインのドキュメントについては、「Cisco Validated Design Zone」を参照してください。

選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、および機能セットに関する MIB を探してダウンロードするには、Cisco Feature Navigator にある Cisco MIB Locator を使用します。

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、Cisco Profile Manager でサインアップしてください。
- 重要な技術によって求めるビジネス成果を得るには、Cisco Services にアクセスしてください。
- サービスリクエストを送信するには、Cisco Support にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、Cisco DevNet にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、Cisco Press にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、Cisco Warranty Finder にアクセスしてください。

ライセンス

Cisco 9000 シリーズ スマート スイッチで使用可能な機能に必要なライセンスの詳細については、「Cisco Networking Subscription for Cisco C9000 Series Smart Switches」を参照してください。

バグ検索ツール

バグ検索ツール（BST）は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコ バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、cisco9k-docfeedback@cisco.com までコメントをお送りください。

© 2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

法的情報

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/go/trademarks をご覧ください。掲載されている第三者の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語は、シスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。